

音楽劇

# かがみの孫城

原作：辻村深月（ポプラ社刊） 構成台本・演出：笹部博司

覚えていて あの日の約束・・・

日時 | 令和4年(2022年) 4月2日(土) 開演時間 14:00 ※開場は開演の30分前となります。  
4月3日(日) 開演時間 午前の部 11:00 / 午後の部 15:30

会場 | アクリエひめじ 中ホール

※JR姫路駅から徒歩約15分

※専用駐車場は台数に限りがございますので、出来るだけ公共交通機関をご利用ください。

※開演中の写真撮影・録画録音ならびに携帯電話・スマートフォン等の使用は固くお断りいたします。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、劇場の衛生対策を実施しております。ご来場前に公益財団法人姫路市文化国際交流財団のウェブサイトでご最新情報をご確認ください。

入場料 | 一般500円(全席指定・消費税込)

販売開始 | 1月20日(木) 友の会会員:1月18日(火)

※本公演は新型コロナウイルス感染予防対策の為、定員の50%以下で実施いたします。

※公演内容に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

プレイガイド | 姫路キャスパホール TEL. 079-284-5806

パルナソスホール TEL. 079-297-1141

※営業時間：午前9時～午後5時

※車椅子鑑賞：姫路キャスパホールプレイガイドにてお買い求めください。席数に限りがございます。

| 公演情報 |



# 生まれた意味も 生きる理由も 解らなかった あの日までは・・・

かがみの向こうにある不思議な『城』に集められた7人の少年少女。与えられたのは『願いが叶う鍵を探す』権利。部屋の鍵は、一つだけ。願いを叶えられるのも、一人だけ。誰が見つめ、何を願うのか・・・。  
U-25が全力で作りに上げた『城』に、あなたも行ってみませんか？

## 演出家メッセージ

「かがみの孤城」はこころの革命を描いた作品だと思っています。

現実という世界では力のあるものが、力のないものを踏みつけにしています。でも踏みつけにされた痛みや悲しみを知ったところが連帯すれば、労りと優しさの世界が作れるかもしれない。

それにはまず、出演者がこころの革命を起こさないと始まりません。

革命が起きるかどうかが問題です。

## キャストシアタープロジェクト

平成28年度から令和元年度まで実施されていた「高校生による演劇公演」を引き継ぎ【若い世代の人たちが文化に触れるきっかけや成長できる機会を創り、世界を広げていく場所】となるべく、令和2年度よりスタートしました。

中学生から25歳までの参加者が、プロの演出家、音楽家らと共に、有料の演劇公演を製作します。

参加者は、演者だけではなく、制作や裏方業務などの様々な役割にチャレンジし、協力してひとつの公演を形にしていきます。

## 演出家プロフィール

### 笹部 博司(ささべ ひろし)

兵庫県姫路市出身

1977年に演劇・戯曲を専門とする出版社「劇書房」を設立。海外のベストプレイシリーズ、寺山修司戯曲集などを出版する。次第に、自社で出版した作品を製作し上演するようになり、1990年に演劇製作会社「メジャーリーグ」を設立。主な作品に、江守徹「審判」、大竹しのぶ「奇跡の人」、三國連太郎「ドレッサー」、古田新太・生瀬勝久「ローゼンクランツとギルデンスターンは死んだ」、西城秀樹・鳳蘭・市村正親「ラヴ」、南果歩「幻の光」、天海祐希「ピエタ」などがあげられる。

1990年から2004年までマネージャーをつとめた白石加代子主演の舞台をプロデュースする。主な作品に武田真治（初演）・藤原竜也（再演）「身毒丸」、麻実れい「メアリー・ステュアート」、蜷川幸雄演出による上演時間9時間に及ぶギリシャ劇「グリークス」、「百物語」シリーズなどがある。

戯曲や小説を自身で上演台本として作成し、イプセンやストリンドベリなどの作品を「笹部博司の演劇コレクション」として出版。

新潟市民芸術文化会館りゅーとぴあ演劇部門芸術監督も務め、りゅーとぴあプロデュース作品では、十朱幸代「燃えよ剣」、井上芳雄「夜と霧」、井上芳雄・上白石萌歌「星の王子さま」、渡辺徹・内博貴「イン・ザ・プール」などで、脚本・演出を担当した。

出身地である姫路で高校生による演劇公演を立上げ、これまでに「お気に召すまま」「関西弁マクベス」「ハムレット」を上演。キャストシアタープロジェクトでは初のオリジナル台本「音楽劇シンデレラ」を上演。

## STAFF

構成台本・演出/笹部博司  
作曲・演出/鈴木あゆこ  
編曲・演奏/岡本由加子

## 参加者

世古桃詩、福永紀杏、福元杏佳、望月可憐、下山真実、青山月乃、鳴瀧ほのか、山本ひかり  
倉成晶野、中井琴音、濱田結羽、堀江萌々花、溝田紡希、永藤汐里、宮崎佳奈、田中結惟  
松尾麻尋、上谷青樂、木村春陽、栃原慧理、宮本紗英、岩崎玲美、藤本真胡、松尾惟知花